



こんにちは、隣保館です

2020（令和2）年度 第9号
りんぼかん
隣保館だより

発行 豊後大野市隣保館

〒879-6441

豊後大野市大野町田中 74 番地 1

TEL 0974-34-3603



豊後大野市でも新型コロナウイルス感染が発生しました。以下、市ホームページからの引用です。

誰もがウイルスには感染したくありませんが、誰にでも感染は起こりうることです。新型コロナウイルス感染症に関連した誤った情報や不確かな情報により、感染した人や家族、その施設や周辺地域への誹謗・中傷、医療従事者や若年層をウイルス菌保有者と断定して差別する等の人権侵害があってはなりません。

不確かな情報に惑わされて人権侵害につながることはないよう、公的機関が発表する正しい情報に基づいて、お互いの人権に配慮した適切な行動をお願いします。

市民のつどいが開催されました

「差別をなくす市民のつどい（県民講座）」、「人権をなくす市民のつどい」が新型コロナウイルス感染症対策を講じてイトピアおおの大ホールで開催されました。

差別をなくす市民のつどい（県民講座）

日時 11月21日 午前の部 10:00～ 午後の部 14:30～

講演及び阿波木偶箱まわし（実演） 芝原生活文化研究所代表 辻本一英さん

演題 「人権文化を考える 福を運んだ人形づかい」

人形を操っての演技は、とてもすばらしいものでした。しかし、「家に福を運ぶといわれる人形づかいは差別される対象だった。」という講師の言葉が頭から離れません。

人権を守る市民のつどい

日時 12月5日 10:00～

講師 徳田靖之 弁護士

演題 「ハンセン病差別問題から何を学ぶか
ーコロナウイルス感染症拡大の渦中でー」

新型コロナウイルス感染症が拡大するなかで、感染者やその家族、医療従事者に対する人権侵害が起きています。「ハンセン病差別問題から学んでほしい」と訴えていました。

黒川温泉での宿泊拒否事件で、当事者に寄せられた手紙の心ない内容に悲しい気持ちになりました。

おいも贈呈

11月17日、大野児童館の児童代表6名が、11月6日に掘ったおいもを、石井副市長へ贈呈しました。

芋植えから芋掘りまでの過程をまとめて発表しました。

また「重くて大変だったけど、大きなおいもがあって楽しかった。」など、感想も述べました。



おいも収穫祭

11月21日、おいも収穫祭を開催しました。お楽しみ行事として、人権DVD鑑賞、花植え体験、隣保館敷地内を巡るクイズラリーを行いました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、おいもクッキングは行わず、豊後大野市大野地区食生活改善推進協議会の皆さんにご協力いただき、おいもを使用したお弁当を持ち帰ってもらいました。

最後に参加した児童から、協力者の方へ感謝の気持ちを込めた寄せ書きをいただきました。こちらは隣保館で展示中です。来館の際は、ぜひご覧ください。



ヘプタゴンとなばっピーがおいもを持って児童をお出迎えしました。



発表の様子。芋植えから芋掘りまでの様子がまとめられていました。

第2回みんなでヨガ教室

12月8日に感染症対策を講じたうえで中森恭子さんの指導により「第2回みんなでヨガ教室」を開催し、10名の参加がありました。

経験者も未経験者も、それぞれできる範囲でポーズをとりました。あっという間の1時間でした。

次回は2021（令和3）年2月9日（火）に開催します。

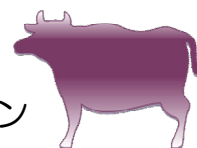


リラックス中。ヨガの基本は腹式呼吸です。



の行事予定

13日（水）出前隣保館（辻） 27日（水）まちなかサロン
20日（水）出前隣保館（南） ※ふれあい教室はお休みです



新型コロナウイルス感染症の発生状況により、行事等が中止となる場合があります。

2020年は大変お世話になりました。2021年もよろしくお願ひいたします。

豊後大野隣保館職員一同